

# JCI JAPAN TOYP 2020 エントリーシート

氏名*	古橋 知樹
フリガナ*	フルハシ トモキ
所属団体*	青鰻会
活動内容* (200 文字以内)	青鰻会は若手浜名湖うなぎ生産者の団体で、美味しい鰻を育てるための勉強会や情報交換が本来の活動です。しかし近年、鰻が絶滅危惧種に指定され、価格高騰から子供世代の深刻な鰻離れが進んでいます。浜松は養鰻発祥の地ですが、長年鰻蒲焼年間購入量日本一だった浜松市民の支えがあって今まで伝統を守り続ける事ができました。地元への恩返しのため、そして未来へ鰻と鰻文化を繋ぐべく、食育と資源保護活動にも取り組んでいます。
活動カテゴリー*	<input checked="" type="checkbox"/> ビジネス・経済・起業 <input type="checkbox"/> 学術 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 倫理・環境 <input checked="" type="checkbox"/> 青少年育成・世界平和・人権 <input type="checkbox"/> 人道支援・ボランティア <input type="checkbox"/> 科学技術 <input type="checkbox"/> 自己啓発 <input type="checkbox"/> 政治・法律 <input type="checkbox"/> 医療革新 <input type="checkbox"/> その他( )
紹介者氏名	和久田 惣介
紹介者所属団体	公益社団法人浜松青年会議所、青鰻会
紹介者電話番号	090-7951-0837
紹介者メール	s-wakuda@daiwaeel.com
JCI JAPAN TOYP を どこで知りましたか？*	青年会議所会員からの推薦 ( 浜松青年会議所 ) ・ ホームページ ・ フェイスブック ・ チラシ ・ メディア ( ) ・ その他 ( )
紹介理由 (200 文字以内)	かつては 500 軒以上あった養鰻場も現在は 30 軒を切り、生産量も全国4位にまで落ち込みました。後継者不足も顕著で先行きが見えない中、彼が青鰻会会長に就任した事で、地元メディアや業界誌が注目するくらい浜名湖うなぎ業界が活気立ちました。同じように資源枯渇と後継者不足に悩む漁村が全国各地にあります。社会貢献活動を通じて浜名湖うなぎ復活の狼煙を上げた姿を皆に知って頂く事で、水産業界全体を盛り上げて貰いたいです。

顔写真\*



経歴  
(200 文字以内)

2005 年・・・北里大学水産学部卒  
2008 年・・・浜名湖養鰻(有)フルハシ入社  
2015 年・・・青鰻会庶務就任  
2017 年・・・青鰻会副会長・全国養鰻業者青壮年部連合会会計就任  
2018 年・・・青鰻会初の地域貢献事業「保育園鰻掴み取り&蒲焼贈呈」を企画  
2019 年・・・青鰻会会長就任・資源保護事業「芝マット魚道の設置」を開始  
もったいない鰻食文化PR「ぼく飯ランチョンセミナー・中学校キャリア講座」を開催  
2020 年・・・(有)フルハシ役員就任

活動PR1\*  
(200 文字以内)

鰻が減少した原因の一つが河川工事による生息域の激減です。特に断崖絶壁の堰や落差工が作られた事で、海から遡上した鰻の稚魚が自然豊かな上流まで登れない状態になっています。それを安価で購入できる芝マットを繋ぎ合わせ、壁面に取り付ける事で、鰻が上流に行ける手助けをしています。この芝マット魚道は知名度がありませんが、水産庁も推奨する資源保護対策です。最近は大きなサイズにも対応した新型を青鰻会が開発しました。

<p>活動PR2* (200 文字以内)</p>	<p>贅沢なイメージが強いですが、鰻には骨や頭まで全て食べ切るもったいない鰻食文化が根付いています。浜名湖郷土料理のぼく飯もその一つ。ぼく飯は大きく育ち過ぎて市場で売れなくなった鰻でも、美味しく食べられるよう作られた昔の生産者の賄い飯です。品質管理が進んだ現在では、割き損じ等を用いる事でフードロスに貢献しています。このぼく飯の試食会や講演会を行う事で、鰻業界が鰻を1尾1尾大切にしている事を伝えています。</p>
<p>活動PR3* (200 文字以内)</p>	<p>高嶺の花となっても鰻は地元・浜名湖を代表する名物です。せめて子供達には存分に触れ合って貰えるよう園児対象の鰻の掴み取りを行っています。鰻は栄養満点なので、園児が捕まえた鰻は加工後、各家庭で食べて頂いています。鰻の不思議な生態を肌で感じ、楽しい記憶として残して貰う事で、子供達が大きくなった時に鰻の魅力と課題に関心を持てるようになります。また地元特産品を通じて故郷の思い出を作る事で、地元愛を育みます。</p>
<p>SDGsのゴールとターゲット番号及び結びつきの説明</p>	<p>番号の記入(12 つくる責任つかう責任)</p> <p>(12.3 2030年までに小売・消費レベルにおける世界全体の一人当たりの食料の廃棄を半減させ、収穫後損失などの生産・サプライチェーンにおける食品ロスを減少させる)</p> <p>説明(ぼく飯を通じて「もったいない鰻食文化」をPRする事で、関西の半助(頭)豆腐や関東のヒレの串物など、フードロスに貢献している伝統が鰻に根付いている事を理解して貰い、贅沢なイメージを取り払う事で買い控えによる在庫ロスを削減する)</p> <p>番号の記入(14 海の豊かさを守ろう)</p> <p>(14.2 2030年までに、海洋及び沿岸の生態系に関する重大な悪影響を回避するため、強靱性(レジリエンス)の強化などによる持続的な管理と保護を行い、健全で生産的な海洋を実現するため、海洋及び沿岸の生態系の回復のための取り組みを行う)</p> <p>説明(鰻の遡上が困難な堰や河川工作物に対し、芝マット魚道を設置する事で遡上を補助し、上流や田園地帯に元来の生息域を取り戻す)</p>
<p>■質問事項(全200文字以内厳守)</p>	
<p>質問1* (200 文字以内)</p>	<p>活動を始めたきっかけを教えてください</p> <p>鰻が絶滅危惧種に指定されてから、鰻を食べてはいけないという風潮が強くなりました。私達は今まで日本一美味しい鰻を育てる事だけを考え腕を磨き続けてきましたが、50年100年先も鰻を食べ続けて貰うためには、それだけではいけないのだと気づきま</p>

	<p>した。今まで食育や販売戦略は鰻料理店や量販店任せ、資源保護は完全養殖の研究 者任せでしたが、依存するばかりでなく、自分達でもできる事をやろうと立ち上がったの がきっかけです。</p>
<p>質問2* (200 文字以内)</p>	<p><b>この活動を通してどのような未来を実現したいと思っていますか(ビジョン)</b> 芝マット魚道は管理・届出の関係で普段接点のない県土木事務所や・市農地整備課 (農家)等と連携して初めて設置できます。安価で手軽なので学生にも制作して貰いま した。園児の鰻掴み取り事業は今年鰻料理店と共催し、捕まえた鰻を使ってぼく飯給食を 提供します。何か一つ動くだけで同じ想いを持つ仲間が自然と集まります。鰻や自然を 守り、鰻文化や地域社会を盛り上げるため、世代・職種の壁を超えたネットワークを作り たいです。</p>
<p>質問3* (200 文字以内)</p>	<p><b>未来を実現するために今行っている具体的な活動をお答えください(アクション)</b> 青少年に鰻の魅力と文化、課題を共感して貰うためには、同世代から発信して貰うのが 一番です。そこで地元高校生放送部にキャスターや取材を依頼、私達が編集した高校 生うなぎニュースを制作、今春 YouTube で公開します。今年浜松市がパラリンピックブ ラジル代表の合宿地である機会を生かし、世界に向けて英語・ポルトガル語版も制作予 定です。今後は地域活性化の輪を広げるため、鰻以外のテーマも取り上げていく予定で す。</p>
<p>質問4* (200 文字以内)</p>	<p><b>あなたの行っている活動は社会にどのような影響を与えていますか(インパクト)</b> 浜松市にとって鰻は水産・飲食サービスのみならず、菓子産業や観光産業、神仏に至 るまで幅広い分野に繋がっています。そもそも鰻は日本を代表する食文化ですが、ただ 美味しいだけではありません。病気の人を元気づけたり、大事な勝負所の験担ぎだつた り、大切な人の門出の祝いだつたり、度々心の支えとして食べられてきました。つまり私 達が頑張った分だけ、鰻を通じて多くの人生・業種を景気づける事ができるのです。</p>
<p>質問5* (200 文字以内)</p>	<p><b>あなたの考えるリーダーシップをお答えください</b> 包容力やカリスマ性があれば言う事ありませんが、私にはどちらも備わっていません。 それでも私がここまでの事を成し遂げられたのは、諸先輩方が危なっかしい私の長所を 押さえつける事なく最大限引き出してくれたからです。自らが手本となって頼れる背中を 見せる事はもちろんの事、どんな形であっても部下の潜在能力を引き出し、各自率先し て行動する程のモチベーションを与えられる存在になる事が、私の求めるリーダーシ ップです。</p>

■推薦者情報

<p>ブロック名*</p>	<p>静岡ブロック協議会</p>
<p>青年会議所名*</p>	<p>浜松青年会議所</p>
<p>担当役職*</p>	<p>理事長</p>
<p>担当者氏名*</p>	<p>和久田 惣介</p>
<p>フリガナ*</p>	<p>ワクダ ソウスケ</p>

推薦理由\*  
(200 文字以内)

浜松青年会議所に所属しながら、家業であるうなぎの養殖に真摯に取り組み精力的に活動されています。また、向上心が高く、地元浜松をより良くすることを常に考え様々な機会に参加し自身を高めている人物ですので、推薦させていただきます。